

### 第58回専修大学教育学会

#### 「新学習指導要領」を統一テーマに

講演・研究会

平成23年度から小学校、携わる卒業生や教職を以て、平成24年度から中学校指す在校生ら145人が出席した。

まず、東京都多摩教育事務所指導課長の小林幹夫さん(昭54経管)が「新学習指導要領の解説」をテーマに講演した。

「新学習指導要領実施に向けての各校種の取組み」と題した研究会では、船橋市立葉田台小学校特別支援学級教諭の菊池亜希子さん(平9法)、さいたま市立高砂小学校教諭の千明勉さん(平6法)、墨田区立本所中学校教諭の種藤博さん(平9法)、都立蒲田高校教諭の宮崎三喜男さん(平12法)がそれぞれの取り組みについて報告。質疑応答も含め熱心な意見交換が行われた。

記念撮影・写真のあと定期総会が開かれ、日高理事長・学長があいさつを述べ、続いて総会と情報交換会・懇親会が行われた。



専修大学北海道短期大学 開かれた。石坂信一郎・専修大学北海道短期大学 教授(平3院商修)写真が「個別財務諸表に国際財務報告基準を適用した場合における税法上の取り扱いへの影響と課題」減価償却を基準にして」を発表したほか3氏が研究発表を行った。

### 第19回専修大学緑鳳学会

#### 石坂教授らが研究発表

専修大学緑鳳学会(矢邊學會長)国士館大学名誉教授)の第19回大会が10月23日、会員ら40人が出席し生田キャンパスで



「珊瑚会」(昭和35年卒業の会)村田千代子会長から卒業50年を記念して、教育研究振興協力資金募金の協力の申し出があり、10月26日、神田キャンパスで日高理事長・学長に寄付金が渡された。写真。

※寄付金のお申し込み、お問い合わせは募金局(03(3265)3157)へお願いいたします。

### 「教育研究振興協力資金募金」に「珊瑚会」が協力

専修大学会計人会では、平成22年度税理士試験に合格した卒業生の情報を求めています。

03(3265)7579まで。

### 第5回ワイン大学

#### 食事を楽しみながらワインの歴史・効能学ぶ



校友会主催の「第5回ワイン大学」が11月19日、神田キャンパスで開かれ、日高理事長・学長、甘竹秀雄校友会会長をはじめ、校友・学生や一般の方々ら108人が出席し、ワインと食事を楽しみながら、その歴史や効能について学んだ。

今回のテーマは「ワインの歴史」。

吉田伸江会長は「合格された方には記念品をお渡しし、一緒にお祝いしたい」と思っており、ぜひご連絡をお寄せください」と呼びかけています。情報は校友会(03(3265)7579)まで。

### 税理士試験合格の卒業生へ

専修大学会計人会では、平成22年度税理士試験に合格した卒業生の情報を求めています。

03(3265)7579まで。

### 「珊瑚会」が協力

「珊瑚会」(昭和35年卒業の会)村田千代子会長から卒業50年を記念して、教育研究振興協力資金募金の協力の申し出があり、10月26日、神田キャンパスで日高理事長・学長に寄付金が渡された。写真。

※寄付金のお申し込み、お問い合わせは募金局(03(3265)3157)へお願いいたします。

### 校友会からのお知らせ

品川・大田支部「箱根駅伝」応援・懇親会(心援)6面「大森」参照

懇親会11月3日、応援終了後「まぐまぐ」で。

顧問・相談役・参与懇談会

11月14日(金)18時30分開会(神田キャンパス1号館15階「報恩の間」)

### 藤田寛之プロ初の日本タイトル

ゴルフ日本シリーズJTCカップ 藤田寛之さん(平5経済・ゴルフ部)が12月2日から5日まで、東京みどりCCで行われた「日本シリーズJTCカップ」で見事優勝を飾った。今季2勝目、ツアー

### 「ふるさと幻視」久富かつよし(昭30商経)著

「ふるさと」の原風景が私の人格を形成した」という久富さん。本作では出身地・佐賀県の偉人、鍋島直正、江藤新平らを取り上げた。「歴史、風土、人を通して、作者の生きた同時代を鮮やかに浮かび上がらせた」とが受賞につながった。

本書には文学研究会の立ち上げに加わった。

### 「ダブル」深町 秋生(平10経済)著

「ダブル」が選ばれた。『ふるさと』の原風景が私の人格を形成した」という久富さん。本作では出身地・佐賀県の偉人、鍋島直正、江藤新平らを取り上げた。「歴史、風土、人を通して、作者の生きた同時代を鮮やかに浮かび上がらせた」とが受賞につながった。

本書には文学研究会の立ち上げに加わった。

### 『クラムの物語—宿命の王子—』木島 康雄(平18法科大学院)著

法科大学院 期生の木島 康雄さん(平18法科大学院)が、ファンタジックなベルを書き上げた。『クラムの物語—宿命の王子—』(不忍文庫)だ。

物語の舞台は「クラム」と称される地上の世界。ここは果てしない宗教戦争が繰り返られていた。戦いは、いつしか各国の世俗的利害、野心が絡む国際戦争の様相を呈するようになっていった。

### 『クラムの物語—宿命の王子—』木島 康雄(平18法科大学院)著

法科大学院 期生の木島 康雄さん(平18法科大学院)が、ファンタジックなベルを書き上げた。『クラムの物語—宿命の王子—』(不忍文庫)だ。

物語の舞台は「クラム」と称される地上の世界。ここは果てしない宗教戦争が繰り返られていた。戦いは、いつしか各国の世俗的利害、野心が絡む国際戦争の様相を呈するようになっていった。

### 『ダブル』深町 秋生(平10経済)著

「ダブル」が選ばれた。『ふるさと』の原風景が私の人格を形成した」という久富さん。本作では出身地・佐賀県の偉人、鍋島直正、江藤新平らを取り上げた。「歴史、風土、人を通して、作者の生きた同時代を鮮やかに浮かび上がらせた」とが受賞につながった。

本書には文学研究会の立ち上げに加わった。

### 『ふるさと幻視』久富かつよし(昭30商経)著

「ふるさと」の原風景が私の人格を形成した」という久富さん。本作では出身地・佐賀県の偉人、鍋島直正、江藤新平らを取り上げた。「歴史、風土、人を通して、作者の生きた同時代を鮮やかに浮かび上がらせた」とが受賞につながった。

本書には文学研究会の立ち上げに加わった。



就職課の講座で「営業」の基本は相手の懐にどう入り込むか。まずは自分が売りたいもの。山田純平さん(平12法)は「自分をプレゼン」し、その姿は後輩たちに強烈なインパクトを与えた。から。

「学生時代にカラオケの社章をつけたサラーマンに声をかけたことがきっかけで同社に興味をもち、「お酒」がもつパワーとコミュニケーション力を感じ入社。仙台支社時代の7年間、MVPを4度受賞した。『山田から買いたい』と自分で人間としての幅も広がらせた。『人間力』でぶつかっていきます。ビール業界は4社の争い。守りながら攻める日々です。大手居酒屋に2年半通い続けて、他社から契約を切り替えてもらったときには、相手と兵に感動の涙を流したこともあった。

入社5年目のころから資格取得に励むように。ワインアドバイザー・焼酎アドバイザーのほか、専門学校に1年間通って、フードコーディネーター2級も取得。資格は強みになり、相手に近づけるチャンスが広がると考えました。経験を重んじて、スキルを向上させることを売りたい機会です」。

### 「情報と分析」 “就活”も“営業”も同じ

「情報と分析」 “就活”も“営業”も同じ

「営業」も「就活」も同じ。山田純平さん(平12法)は「自分をプレゼン」し、その姿は後輩たちに強烈なインパクトを与えた。から。

「学生時代にカラオケの社章をつけたサラーマンに声をかけたことがきっかけで同社に興味をもち、「お酒」がもつパワーとコミュニケーション力を感じ入社。仙台支社時代の7年間、MVPを4度受賞した。『山田から買いたい』と自分で人間としての幅も広がらせた。『人間力』でぶつかっていきます。ビール業界は4社の争い。守りながら攻める日々です。大手居酒屋に2年半通い続けて、他社から契約を切り替えてもらったときには、相手と兵に感動の涙を流したこともあった。

入社5年目のころから資格取得に励むように。ワインアドバイザー・焼酎アドバイザーのほか、専門学校に1年間通って、フードコーディネーター2級も取得。資格は強みになり、相手に近づけるチャンスが広がると考えました。経験を重んじて、スキルを向上させることを売りたい機会です」。

### 「ダブル」深町 秋生(平10経済)著

「ダブル」が選ばれた。『ふるさと』の原風景が私の人格を形成した」という久富さん。本作では出身地・佐賀県の偉人、鍋島直正、江藤新平らを取り上げた。「歴史、風土、人を通して、作者の生きた同時代を鮮やかに浮かび上がらせた」とが受賞につながった。

本書には文学研究会の立ち上げに加わった。

### 『クラムの物語—宿命の王子—』木島 康雄(平18法科大学院)著

法科大学院 期生の木島 康雄さん(平18法科大学院)が、ファンタジックなベルを書き上げた。『クラムの物語—宿命の王子—』(不忍文庫)だ。

物語の舞台は「クラム」と称される地上の世界。ここは果てしない宗教戦争が繰り返られていた。戦いは、いつしか各国の世俗的利害、野心が絡む国際戦争の様相を呈するようになっていった。

### 『ふるさと幻視』久富かつよし(昭30商経)著

「ふるさと」の原風景が私の人格を形成した」という久富さん。本作では出身地・佐賀県の偉人、鍋島直正、江藤新平らを取り上げた。「歴史、風土、人を通して、作者の生きた同時代を鮮やかに浮かび上がらせた」とが受賞につながった。

本書には文学研究会の立ち上げに加わった。

### 「ダブル」深町 秋生(平10経済)著

「ダブル」が選ばれた。『ふるさと』の原風景が私の人格を形成した」という久富さん。本作では出身地・佐賀県の偉人、鍋島直正、江藤新平らを取り上げた。「歴史、風土、人を通して、作者の生きた同時代を鮮やかに浮かび上がらせた」とが受賞につながった。

本書には文学研究会の立ち上げに加わった。

### 『クラムの物語—宿命の王子—』木島 康雄(平18法科大学院)著

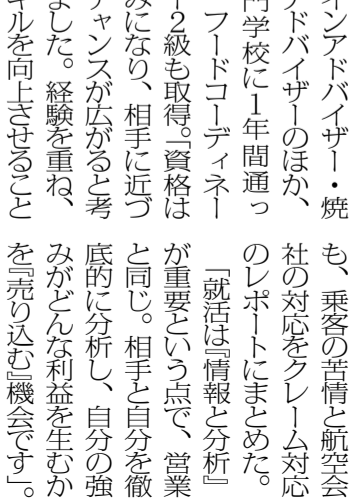
法科大学院 期生の木島 康雄さん(平18法科大学院)が、ファンタジックなベルを書き上げた。『クラムの物語—宿命の王子—』(不忍文庫)だ。

物語の舞台は「クラム」と称される地上の世界。ここは果てしない宗教戦争が繰り返られていた。戦いは、いつしか各国の世俗的利害、野心が絡む国際戦争の様相を呈するようになっていった。

### 『ふるさと幻視』久富かつよし(昭30商経)著

「ふるさと」の原風景が私の人格を形成した」という久富さん。本作では出身地・佐賀県の偉人、鍋島直正、江藤新平らを取り上げた。「歴史、風土、人を通して、作者の生きた同時代を鮮やかに浮かび上がらせた」とが受賞につながった。

本書には文学研究会の立ち上げに加わった。



「情報と分析」 “就活”も“営業”も同じ

「営業」も「就活」も同じ。山田純平さん(平12法)は「自分をプレゼン」し、その姿は後輩たちに強烈なインパクトを与えた。から。

「学生時代にカラオケの社章をつけたサラーマンに声をかけたことがきっかけで同社に興味をもち、「お酒」がもつパワーとコミュニケーション力を感じ入社。仙台支社時代の7年間、MVPを4度受賞した。『山田から買いたい』と自分で人間としての幅も広がらせた。『人間力』でぶつかっていきます。ビール業界は4社の争い。守りながら攻める日々です。大手居酒屋に2年半通い続けて、他社から契約を切り替えてもらったときには、相手と兵に感動の涙を流したこともあった。

入社5年目のころから資格取得に励むように。ワインアドバイザー・焼酎アドバイザーのほか、専門学校に1年間通って、フードコーディネーター2級も取得。資格は強みになり、相手に近づけるチャンスが広がると考えました。経験を重んじて、スキルを向上させることを売りたい機会です」。

### 「情報と分析」 “就活”も“営業”も同じ

「情報と分析」 “就活”も“営業”も同じ

「営業」も「就活」も同じ。山田純平さん(平12法)は「自分をプレゼン」し、その姿は後輩たちに強烈なインパクトを与えた。から。

「学生時代にカラオケの社章をつけたサラーマンに声をかけたことがきっかけで同社に興味をもち、「お酒」がもつパワーとコミュニケーション力を感じ入社。仙台支社時代の7年間、MVPを4度受賞した。『山田から買いたい』と自分で人間としての幅も広がらせた。『人間力』でぶつかっていきます。ビール業界は4社の争い。守りながら攻める日々です。大手居酒屋に2年半通い続けて、他社から契約を切り替えてもらったときには、相手と兵に感動の涙を流したこともあった。

入社5年目のころから資格取得に励むように。ワインアドバイザー・焼酎アドバイザーのほか、専門学校に1年間通って、フードコーディネーター2級も取得。資格は強みになり、相手に近づけるチャンスが広がると考えました。経験を重んじて、スキルを向上させることを売りたい機会です」。

### 「ダブル」深町 秋生(平10経済)著

「ダブル」が選ばれた。『ふるさと』の原風景が私の人格を形成した」という久富さん。本作では出身地・佐賀県の偉人、鍋島直正、江藤新平らを取り上げた。「歴史、風土、人を通して、作者の生きた同時代を鮮やかに浮かび上がらせた」とが受賞につながった。

本書には文学研究会の立ち上げに加わった。

### 『クラムの物語—宿命の王子—』木島 康雄(平18法科大学院)著

法科大学院 期生の木島 康雄さん(平18法科大学院)が、ファンタジックなベルを書き上げた。『クラムの物語—宿命の王子—』(不忍文庫)だ。

物語の舞台は「クラム」と称される地上の世界。ここは果てしない宗教戦争が繰り返られていた。戦いは、いつしか各国の世俗的利害、野心が絡む国際戦争の様相を呈するようになっていった。

### 『ふるさと幻視』久富かつよし(昭30商経)著

「ふるさと」の原風景が私の人格を形成した」という久富さん。本作では出身地・佐賀県の偉人、鍋島直正、江藤新平らを取り上げた。「歴史、風土、人を通して、作者の生きた同時代を鮮やかに浮かび上がらせた」とが受賞につながった。

本書には文学研究会の立ち上げに加わった。

### 「ダブル」深町 秋生(平10経済)著

「ダブル」が選ばれた。『ふるさと』の原風景が私の人格を形成した」という久富さん。本作では出身地・佐賀県の偉人、鍋島直正、江藤新平らを取り上げた。「歴史、風土、人を通して、作者の生きた同時代を鮮やかに浮かび上がらせた」とが受賞につながった。

本書には文学研究会の立ち上げに加わった。

### 『クラムの物語—宿命の王子—』木島 康雄(平18法科大学院)著

法科大学院 期生の木島 康雄さん(平18法科大学院)が、ファンタジックなベルを書き上げた。『クラムの物語—宿命の王子—』(不忍文庫)だ。

物語の舞台は「クラム」と称される地上の世界。ここは果てしない宗教戦争が繰り返られていた。戦いは、いつしか各国の世俗的利害、野心が絡む国際戦争の様相を呈するようになっていった。

### 『ふるさと幻視』久富かつよし(昭30商経)著

「ふるさと」の原風景が私の人格を形成した」という久富さん。本作では出身地・佐賀県の偉人、鍋島直正、江藤新平らを取り上げた。「歴史、風土、人を通して、作者の生きた同時代を鮮やかに浮かび上がらせた」とが受賞につながった。

本書には文学研究会の立ち上げに加わった。